

会 議 録

平成 30 年 8 月 22 日調製

審議会等名	平成 30 年度 第 1 回 生涯学習推進会議		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 30 年 7 月 6 日 (木) 午後 7 時～ 7 時 30 分		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (10 人)	橋本 良嗣委員 (会長) 矢島 一憲委員 渡辺 龍子委員 宮島 健 委員	高橋 美智子委員 (副会長) 前田 綾子委員 皆川 孝夫委員 吉川 敬之委員
	職員 (4 人)	恋塚生涯学習課長 阿部生涯学習推進係長 澤崎一般任用主事	齊藤生涯学習課長補佐
協議事項			
議 題	(1) 第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 29 年度実施報告について 資料No. 1		
	(2) 第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 30 年度実施計画について 資料No. 2		
	(3) その他		
会議内容	別紙のとおり		

19:00 橋本会長	これより平成 30 年度第 1 回三条市生涯学習推進会議を開会します。 はじめに、恋塚生涯学習課長から挨拶をお願いします。
恋塚課長	<課長あいさつ>
橋本会長	次に、自己紹介をお願いします。 新しい委員の方もいらっしゃいますので、順番に自己紹介をお願いします。
	(委員座席順に自己紹介)
	(職員自己紹介)
橋本会長	それでは、議題に入る前に配布資料の確認事務局からお願いします。
阿部係長	(資料確認) ・配布資料確認 ① 次第 ② 委員名簿 ③ 座席表 ④ 第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 29 年度実施報告について 資料No. 1 ⑤ 第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 30 年度実施計画について 資料No. 2
橋本会長	それでは、議題（1）第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 29 年度 実施報告について事務局説明をお願いします。
澤崎一般任用主事	議題（1）第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 29 年度実施報告に ついて説明
橋本会長	ただいま、第 2 次三条市生涯学習推進計画 平成 29 年度実施報告に ついて説明していただきましたが、何か御質問はありませんか。
宮島委員	同じ C 評価を受けていても方向性が現状維持と縮小に分かれている ものがあるのですが、例えば、3 ページのくらしのつぼ講座の分岐点と は、B に近い C なのか、D に近い C なのか明確な基準がありますか。
澤崎一般任用主事	こちらに関しては、今後の方向性は平成 29 年度の部分について昨年

橋本会長	<p>の会議にて示させていただいている部分でございます。評価については事業が終わった段階のもので目標値に対する評価でございます。</p> <p>また、目標値に対するA、B、C等の評価は実績値に基づいて評価しています。方向性については前年度に入れている部分であると御理解ください。</p> <p>他に御質問はありますか。</p>
佐藤委員	<p>事業評価ということで、実際、何人参加したかで評価されていると思いますので、それは良いと思います。16 ページの生活習慣予防のための各地区での料理教室について、実績値は増えていますが、生活習慣病予防の効果が現れているのかをデータ上、こういう風に改善されましたと分かると確かに効果があったと理解できるのですが、その分野は健康づくりの分野なのでここで分からないということでしょうか。</p>
齋藤課長補佐	<p>御指摘のとおり、健康づくり政策の方で担当している部分でございます。各事業が各課の目的がある中で、生涯学習の視点の部分で計画を取りまとめている旨を御理解ください。</p>
橋本会長	<p>他に御質問はありますか。</p> <p>しばらくして質問が無いようでございますので、次に、議題（2）第2次三条市生涯学習推進計画 平成30年度実施計画について事務局説明をお願いします。</p>
阿部係長	<p>第2次三条市生涯学習推進計画 平成30年度実施計画の説明に入る前に、皆様に、シート内の「今後の方向性」の判断基準に関する説明をさせていただきます。</p> <p>まず、シートの1ページを御覧ください。</p> <p>平成30年度第2次三条市生涯学習推進計画 平成30年度実施計画シートでございますが、各事業名にあります今後の方向性については、右上の拡充・継続・縮小・廃止・中止・新規の6区分から選択し、各事業シート内に落とし込んでいただいております。</p> <p>この各6区分の選択については、昨年度に比較して、平成30年度どのように位置付け事業展開を行っていくかを、まずは、各担当課で十二分に協議・検討を行っていただき、選択していただいておりますが、ある一定のガイドラインを設定し、誰が見ても一律に判断・評価できるものにはなっていない点も見受けられます。</p> <p>このことについては、先に御審議をいただいた平成29年度実施報告シートについては、事業評価A・B・C・Dの評価基準が曖昧であるとの御指摘を昨年度の会議で頂き、今回のシートから統一の判断基準とし</p>

	<p>て、目標値に対して、実績値が 100%以上はA、70%～99%はBというようにさせていただいたところでございます。</p> <p>この生涯学習推進計画策定から前期4年間が経過するところでございますので、平成31年度からの後期4年間の実施計画シートの今後の方向性の6区分については、これから見直しを行い、次の会議で委員の皆様にお諮りしたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
橋本会長	<p>今ほど、事務局から今後の方向性については、次の審議会までに判断基準の見直しを行う旨の説明がありました。委員の皆様におかれましては、これから事務局から説明をしてもらいますが、その後の発言・意見については、この点をお含みおきをいただきたいと思います。</p>
澤崎一般任用主事	<p>議題（2）第2次三条市生涯学習推進計画 平成30年度実施計画について説明</p>
橋本会長	<p>ただいま、第2次三条市生涯学習推進計画 平成30年度実施計画の事業概要について説明をしていただきましたが、何か、御質問はありますか。</p>
矢島委員	<p>実績値が4年ないし5年継続して上がっているのですが、例えば、39ページの生涯学習課の展示会ですが、目標値が750人に対して2,400人と出ているのですが普通であれば、前年度の実績値がそのまま目標値として上がっても良いはずですが、目標値に弱気な数字が上がっている気がします。A評価をもらえることは良いことですが、できれば、目標値は実績値に対して増やしていくことが理想だと思いますがいかがでしょうか。</p>
澤崎一般任用主事	<p>こちらに関しては、展示会行事として、来場者数を提示しているものです。展示会を企画した担当者は概ね700～800人で来場者数を見込んでいたと思います。確かに年々実績値が増えてきていますので、今後目標値を変える方向で検討させていただきます。</p>
恋塚課長	<p>御指摘のとおり、2,400人をそのまま目標値にすることは別として参加者数を左右する事例として、当日の天候であったり、いろいろな場面が想定されると思います。担当からすれば、A評価を取りたいということは確かにあります。ただ、あまりに弱気だと言われれば、御指摘のとおりですので、大きな目標値を上げている事業はすべて見直しをさせていただき、目標値は実績値に対して見合う数値に修正させていただき、2月に来年度以降の基本線を御説明させていただくとともに、改めて説明させていただきます。</p>

橋本会長	他に御質問はありますか。 それでは、議題「(3) その他」について事務局何かありますでしょうか。
齋藤課長補佐	特にありません。
橋本会長	それでは、本日、協議すべき議題につきまして無事終了することができました。以上を持ちまして、平成30年度第1回生涯学習推進会議を閉会いたします。慎重な審議まことにありがとうございました。